

## 2-① 農家の仕事

## 目標

地域に見られる農家の仕事について、仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、見学・調査したり地図などの資料を調べたりして、白地図などにまとめることで生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、農家の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

## 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①農家の仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、生産の仕事に携わっている人々の仕事の様子を理解している。	①農家の仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、問いを見だし、生産に携わっている人々の仕事の様子について考え、表現している。	①地域に見られる生産の仕事について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
②調べたことを宣伝シールや文などにまとめ、生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解している。	②生産の仕事の様子と地域の人々の生活との関連を考え、適切に表現している。	

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	評価規準と評価方法
学習問題をつかむ	<p>①市でつくられるやさいやくだもの P. 42~43</p> <p>わたしたちの市では、どのような作物がつくられているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○資料1を見て、野菜や果物の種類や産地について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だいこんやこまつなは福岡市でつくられている。</li> <li>・市の西側に畑が広がっていたから、そこでつくられているのかもしれない。</li> </ul> <p>○地図やグラフを見て、どのような野菜や果物がつくられているのかを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市では、いろいろな野菜や果物がつくられている。</li> <li>・いちごは福岡市の西側で多くつくられている。</li> </ul> <p>わたしたちの住む福岡市では、様々な野菜や果物がつくられている。①</p>	<p>◆市内でつくられている作物の種類には、場所によってちがいがああるか、資料2と関連させながら話し合わせる。</p> <p>◆調べた内容から疑問をもたせ、次時へつなげる。</p> <p>◆棒グラフの読み取りの際は、「まなび方コーナー」やQRコンテンツを活用する。</p>	<p>[知技①] ノートの記述内容や発言内容から、「必要な情報を読み取り、市でつくられる主な野菜や果物の生産地の分布や生産額(量)の概要を理解しているか」を評価する。</p>
	<p>②③特産品のあまおう P. 44~45</p> <p>いちごづくりについて、気づいたことやぎもんに思ったことを話し合い、学習問題をつくりましょう。 (2時間)</p>	<p>○あまおうづくりについて、知りたいことを出し合い、学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうやってこんなにたくさんなあまおうをつくっているのだろう。</li> <li>・ビニールハウスは、なぜ必要なのだろう。</li> </ul> <p>学習問題 農家では、特産品のあまおうをつくるために、どのような仕事をしているのでしょうか。</p>	<p>◆あまおうについてわからないこと、疑問に思うことを自由に話し合わせる。</p>	<p>[思判表①] ノートの記述内容や発言内容から、「あまおうづくりについて気づいたことや疑問に思ったことをもとに、農家の仕事について、問いを見いだしているか」を評価する。</p>
		<p>○学習問題について予想を考え、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人の様子を見学してくる。</li> <li>・あまおうをつくるために気をつけていることを聞いてくる。</li> </ul>	<p>◆P.57のまなび方コーナー「見学の計画を立てる」を活用し、見学カードを作成させる。QRコンテンツ「農家の仕事見学カード」を活用してもよい。</p>	<p>[態度①] ノートの記述内容や発言内容から、「あまおうをつくる農家の仕事について、予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通しをもっているか」を評価する。</p>
調べる	<p>④⑤あまおうづくりの1年間 P. 46~47</p> <p>農家では、1年間どのように仕事をしているのでしょうか。 (2時間)</p>	<p>○まなび方コーナー「見学のしかた」をもとに、畑の様子を見学する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農家では、季節の変化に合わせた工夫をしていることがわかった。</li> <li>・1年間を通して、計画的にあまおうをつくっていることがわかった。</li> </ul> <p>農家では、季節の変化に合わせた工夫をしながら、1年間を通して計画的にあまおうをつくっている。④⑤</p>	<p>◆時期によっては、複数の仕事を同時に行っていることに着目させる。</p> <p>◆わかったことや疑問に思ったことを、メモだけでなく写真などに記録し、学校にもどってからまとめ直すときに、活用できるようにさせる。</p>	<p>[知技①] 見学カードの記述内容や発言内容から、「必要な情報を集め、読み取り、自然条件を生かした農家の仕事の工程や作業の様子について理解しているか」を評価する。</p>

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	評価規準と評価方法
	<p>⑥⑦くふうがつま ったあまおうづ くり P. 48~49</p> <p>農家の人は、 どのようなこと に気をつけてい るのでしょうか。 (2 時間)</p>	<p>○見学メモをもとに、農家の人が気をつけていることをカードにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暖かい環境をつくるためにビニールハウスを使っていた。</li> <li>・害虫を防いでくれる微生物を使うなど、生き物の力を生かして育てていた。</li> </ul> <p>○カードを見ながら、それぞれの仕事は何のために行われているのか、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん売れる季節に合わせていちごをつくるようにするため。</li> <li>・農薬はできるだけ少なくし、安心して食べられるようにするため。</li> </ul> <p>農家では、自然条件を生かしてあまおうをつくるほか、苗づくりや栽培設備に様々な工夫をしている。また、ビニールハウス内で電照をしたり暖房をつけたりすることで、冬でもたくさんなあまおうを収穫できるよう工夫している。</p> <p style="text-align: right;">⑥⑦</p>	<p>◆農家の人の仕事で一番工夫していると思ったことについてまとめさせる。</p> <p>◆農家の人の工夫が、自分たちの生活と関わっていることを意識させる。</p>	<p>[知技①] ノートの記述内容や発言内容から、「必要な情報を集め、読み取り、農家があまおうをたくさんつくるために、栽培設備を工夫するなどして仕事をしている様子について理解しているか」を評価する。</p>
	<p>⑧いよいよしゅう かく P. 50~51</p> <p>あまおうは、 どのようにして わたしたちのと ころへとどけら れるのでしょうか。 (1 時間)</p>	<p>○あまおうを収穫するときの工夫を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝早くから、一つずつ手でとっていた。</li> <li>・食べるときにいちばん甘くなる熟れ具合のものを選んでいく。</li> </ul> <p>○自分たちのところに届くまで、どのような人が関わっているか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場で店の人が値段をつけてあまおうを買っていく。</li> <li>・市場で買われたあまおうは、新鮮なうちに、トラックで送られる。</li> </ul> <p>あまおうの収穫は、朝早くから手作業で行われている。収穫されたあまおうは、市内だけでなく、近隣の市や県、海外にも送られている。</p> <p style="text-align: right;">⑧</p>	<p>◆見学のときに聞いたことや調べたことを想起させる。</p> <p>◆出荷先を地図帳などで確認させ、他地域、海外ともつながっていることを意識させる。</p>	<p>[知技①] ノートの記述内容や発言内容から、「必要な情報を集め、読み取り、あまおうの収穫、出荷の様子とその工夫、他地域や海外との関わりについて理解しているか」を評価する。</p>

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・内容	◆指導上の留意点	評価規準と評価方法
まとめる	<p>⑨⑩あまおうのキャッチコピーを考える P. 52～53</p> <p>これまでの学習をふり振り返り、あまおう農家の人が、どのようになくふうをしてあまおうをつくっているのかまとめましょう。 (2時間)</p>	<p>○これまでの学習をもとに話し合い、学習問題についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん売れる冬に、たくさん収穫できるように、工夫してあたたかい環境をつくっていた。</li> <li>・あまおうが傷まないように、丁寧に作業していた。</li> </ul> <p>○これまでの学習を生かして、あまおうを宣伝するキャッチコピーを考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まごころあまおう</li> <li>・いちごがおいしく育つ福岡市</li> </ul> <p>あまおう農家では、ビニールハウスなどの設備を使い、季節に合わせた育て方をするなど、おいしいあまおうをたくさんつくるために様々な工夫をしている。また、つくられたあまおうは、市の中央卸売市場から市内外の店に運ばれて販売され、地域の人々の生活と密接な関わりがある。</p> <p style="text-align: right;">⑨⑩</p>	<p>◆農家の人の仕事と自分たちの生活との関わりを意識するよう助言し、ノートにまとめさせる。</p> <p>◆まなび方コーナー「キャッチコピーをつくる」を参考に、一番伝えたいことをなるべく短い言葉に整理させる。</p> <p>◆キャッチコピーのひな形として、QRコンテンツ「まとめるワークシート」を活用する。</p>	<p><b>【知技②】</b> ノートの記述内容や発言内容から、「調べたことをまとめて、農家の仕事の手順や工夫、人々の生活との関わりを理解しているか」を評価する。</p> <p><b>【思判表②】</b> キャッチコピー、宣伝シールの記述内容から、「農家の仕事の様子と人々の生活との関連について考え、表現しているか」を評価する。</p>